

杵築市立図書館  
図書館だより  
2021年7月

図書館の  
夕べ 大人のための朗読会  
「怪談」

夏の夜、背筋も凍る怖い話で、暑さを忘れてみませんか？

日時：7月30日(金)18:30～19:45(開場18:15)

場所：杵築市立図書館(本館)「知識の広場」

参加費：無料

定員：大人(18歳以上)20名 ※要事前申込

申込期間：7月1日(木)～7月29日(木)  
※定員になり次第締切

申込方法：本館カウンターまたはtel.0978-62-4362まで

※新型コロナウイルス感染症の拡大状況により、  
中止する場合があります

図書館カレンダー

7月						
日	月	火	水	木	金	土
				1	2	3
4	5	6	7	8	9	10
11	12	13	14	15	16	17
18	19	20	21	22	23	24
25	26	27	28	29	30	31

■ 休館日

※大田図書室は  
火土日曜・祝日が休室

※開館時間は各館で  
ご確認ください

杵築市立図書館  
TEL0978-62-4362

山香図書室  
TEL0977-75-1055

大田図書室  
TEL0978-52-3111

感染症の拡大状況によっては、臨時休館等サービスを変更する  
可能性があります。最新情報は、ウェブサイトでご確認ください

今月の新着本

※児童書は裏面をご覧ください。

【杵築市立図書館】

『小池一子』(小池一子著/平凡社)  
『一冊でわかるインド史』(水島司監修/河出書房新社)  
『資源争奪の世界史』(平沼光著/日経BP日本経済新聞出版本部)  
『やりたいことはよくわかりませんが、私の適職教えてください！』  
(田中勇一ほか著/徳間書店)

『心臓弁膜症』(加瀬川均監修/講談社)  
『鎌田式健康手抜きごはん』(鎌田實著/集英社)  
『CADが一番わかる』(大高敏男ほか著/技術評論社)  
『産業遺産』(黒沢永紀ほか著/昭文社)  
『最強に面白い!!単位と法則』(ニュートンプレス)  
『ポール・スミザーの「これからの庭」』  
(ポール・スミザー著/主婦の友社)

『イチからわかる牛の放牧入門』(平野清著/農山漁村文化協会)  
『日本路面電車地図鑑』(地理情報開発編/平凡社)  
『片見里荒川コネクション』(小野寺史宜著/幻冬舎)  
『薔薇のなかの蛇』(恩田陸著/講談社)  
『インドラネット』(桐野夏生著/KADOKAWA)  
『最終飛行』(佐藤賢一著/文藝春秋)  
『リボルバー』(原田マハ著/幻冬舎)  
『野球が好きすぎて』(東川篤哉著/実業之日本社)  
『東京のぼる坂くだる坂』(ほしおさなえ著/筑摩書房)  
『雷神』(道尾秀介著/新潮社)  
『エラー』(山下紘加著/河出書房新社)  
『僕が死んだあの森』(ピエール・ルメートル著/文藝春秋)  
『極(エッセンシャル)アウトプット』(樺沢紫苑著/小学館)  
『13歳からのレイチェル・カーソン』

(上遠恵子監修/かもがわ出版)

『学校では教えてくれない自分を休ませる方法』  
(井上祐紀著/KADOKAWA)

『ウィズ・ユー』(濱野京子作/くもん出版)  
『ポーダレス・ケアラー』(山本悦子著/理論社)  
『アンソールディスタンス』(金原ひとみ著/新潮社)  
『本心』(平野啓一郎著/文藝春秋)

ほか

【山香図書室】

『鮭とごはんの組み立て方』(佐藤友美子著/誠文堂新光社)  
『白医』(下村敦史著/講談社)

【大田図書室】

『そのひと皿にめぐりあうとき』(福澤徹三著/光文社)

7月の特集



ノンフィクション

いつもの小説や実用書もいいけれど、  
史実や綿密な取材に基づいたルポなど、  
ノンフィクション作品なら、  
実話だからこそ臨場感や迫力が楽しめます。



『デス・ゾーン』  
(河野啓著/集英社)  
彼はなぜエベレストに挑み続けたのか？ 登れるはずのない最難関のルートを選んだ理由は？ 七大陸最高峰単独無酸素登頂を目指した登山家・栗城史多の秘密に迫る。



『世界を変えた100のスピーチ(上・下)』  
(コリン・ソルター著/原書房)  
ソクラテス、スティーブ・ジョブズなど世界を変えた人々のスピーチがその背景とともに紹介されています。時代を生きた著名人による歴史の流れを変えた感動のスピーチ集。



『気温が1度上がると、どうなるの?』  
(K.S.シュライバー文、竹内薫監修/西村書店)  
この150年で地球はどう変わったのか。気候と天候の違いや太陽の働きから、環境を守るための生活など、わかりやすい説明で書かれています。児童書ですが、大人の方もぜひ。



このほかにもたくさんの本をご用意しています